



NEWS Letter



日本ボート協会パラローイング委員会発刊のニュースレター。2021年 第1号では、緊急事態宣言下でも前を向いて挑み続ける選手・コーチの姿と、戸田ボートコースにおける強化練習の様子をレポートします!

特集記事

緊急事態宣言下での苦境を、一丸となり乗り越えるJPNチーム!

▷ 1月30~31日 強化練習@戸田

パラリンピックイヤーの幕開けがこのような状況になるとは、誰が予想できたでしょうか。年明け早々の緊急事態宣言で、練習拠点の相模湖漕艇場が休場となり強化練習・強化合宿が中止に追い込まれました。1月22日埼玉県戸田ボートコースに艇を移動、1月30日より本年の強化活動を開始いたしました。

緊急事態宣言下ではありますが、参加クルーも日毎に分け、参加スタッフも最低限とし、感染症対策に十分注意を払って実施しています。

社会の皆様のご支援を受けて活動を行う競技団体として、国・自治体の意向を汲み感染予防に努めることは当然であり、また 早期の感染鎮静化が東京大会開催の必須条件です。

今は、東京大会開催を信じて、選手・スタッフとも前を向き強化活動に取り組んでおります! 応援よろしくをお願いします!!

パラローイングJPNチーム 大戸ヘッドコーチ

1月7日の緊急事態宣言を受け、強化拠点の神奈川県相模湖漕艇場が利用停止となり、強化活動は一時停止とせざるを得ない状況となりましたが、**拠点を埼玉県戸田ボートコース(※1)へ移し1月30日より練習を再開しました。**

拠点を移したと言っても屋内・既存施設は感染予防の観点から使用できず、**艇は屋外に仮置き(※2)**、更衣室も休憩場所もないなど環境は良いものではないですが贅沢は言っていないかもしれません。

選手は水上練習できない期間も自宅などでトレーニングを継続し着実に力をつけています。相変わらずコロナ禍での練習環境整備への苦労は絶えませんが、**選手スタッフ一丸となって、勝負の年を最高の形で乗り越えていけるよう努力して参ります!!**

※1: 埼玉県 戸田ボートコース (戸田公園内)
1964年 東京オリンピックのボート競技開催地。
詳しくは、QRコード先の情報をご覧ください!



※2: 戸田ボートコース屋外に仮置きしている艇と、リギング(艇調整)をするPR3の選手達。通常のJPNチーム活動では考えられない光景に、コロナ禍における事態の深刻さが伺える。

動画
はこちら!

PR3



【慣れない環境での1コマ】
普段の練習場に比べ「船台(せんだい)」の高さが低く艇への乗り込みに一苦労…。

動画
はこちら!

PR1



委員会活動情報

本号発行時点での活動予定につき、下記の通りお知らせいたします。コロナの状況で変更が生じる可能性がございますため予めご了承お願い申し上げます。

【直近の活動予定】

- 強化練習
 - ・2月6~7日,11日,13~14日 強化練習/戸田ボートコース
 - ・2月20~21日 強化練習or合宿/戸田ボートコース

- ★乗艇体験会
 - ・3月20日(※2月は中止となりました) 乗艇体験会/相模湖

【レース予定(日程判明次第、随時追加いたします)】

- 2021年8月27日~29日 東京パラリンピック/海の森競技場

新たな練習拠点 戸田ボートコースへ艇を運搬するため相模湖漕艇場にて【艇の解体】を行ないました。通い慣れた相模湖からの移動は寂しくも、我々はチャレンジを続けます!!



お知らせ

コロナ緊急事態宣言に伴い、2月20日に予定されていた相模湖漕艇場での乗艇体験会は中止となりました。ご参加をご検討いただいていた方におかれましては、次回【3月20日(土)】に是非ご検討のほどお願いいたします。

